

# Pci

～仲間



第7回

## やまと国際交流フェスティバル やまとでつくろう 世界の友だち！



前日までは雨模様でしたが、当日の朝には天気も落ち着き、無事にフェスティバルを開催することができました。昨年は東日本大震災のために中止しましたが、今年は多くの皆さんにお越しいただき、外国料理やステージでの音楽や踊り、民芸品などのフリーマーケット、各種ワークショップなど盛りだくさんの内容を楽しんでいただきました。ご来場ありがとうございました！

3月18日(日)  
大和駅東側プロムナード

**協賛** 株式会社永屋 オダギリ薬局 株式会社ジェー・アール・シー ライラッククリニック  
 株式会社エス・ティー・エス 笹倉鉄平版画ミュージアム 静岡中央銀行中央林間支店 セントルカ眼科・歯科クリニック 株式会社浜屋百貨店  
 有限会社富士不動産 メディカルアルビジオ有限会社 やまとプロムナード古民具骨董市 大和YMCA 大和ロータリークラブ  
 大和田園ロータリークラブ 大和中ロータリークラブ 社団法人大和青年会議所 大和商工会議所 大和市イベント観光協会 FMやまと77.7MHz

### Contents

#### 大和市国際化協会事業報告

|  |       |
|--|-------|
| にほんごひろば／ハングルと韓国文化紹介講座／日本語教室（中級）                    | P2    |
| クロスカルチャーセミナー                                       | P3    |
| ブリガデー作り教室／ペルーの紹介／韓国文化とチヂミ作り                        | P4    |
| 外国人と一緒に防災訓練@いちょう団地                                 | P4～P6 |
| 国際理解講座「アラブ革命」                                      | P7    |
| 大和市国際化協会からのお知らせ                                    | P7    |
| 2012年度 賛助会員を募集しています／日本語スピーチ大会／スペイン語会話（初級）と南米文化紹介講座 | P8    |
| もう一回!行ってみたいなあの店この店【イーマサラ／ネパール料理】                   | P8    |

## (財)大和市国際化協会事業報告

### にほんごひろば

2012年2月1日～3月14日(全7回)毎週水曜日  
午後2時～4時 生涯学習センター

「にほんごひろば」は日本語を使う機会の少ない外国につながる子ども(未就学児)にかんたん日本語を学ぶ機会を提供する目的で行っているものです。今年度の開催にあたり、NPO法人日本ペルー共生協会(AJAPE／アハベ)および大和市教育委員会指導室にもご協力いただきました。

講師は「子育てパートナーとして」の皆さんで、公立保育園の先生を勤めていらっしゃった方々です。参加した子どもは保育園で行う言葉あそび、うたなどを通じて身近な日本語を勉強しました。また、はさみやのりを使った工作にも挑戦。今回は買い物あそびに使う袋を作りました。買い物あそびでは、食べるモノなのか、身につけるモノなのか、その違いに注意しながらモノの名前を覚えました。授業の終わりごろには先生が絵本を読んでくれます。そこには、じっと座って耳を傾ける子どもたちの姿がありました。



### ハングル(入門)と韓国文化紹介講座

2011年11月4日～2012年3月2日(全15回)毎週金曜日  
午前10時～11時30分 大和市役所分庁舎2階



受講の申し込みを毎回多数いただくハングル講座を、今年度は春と秋の2回実施しました。秋の講座も、引き続き、ムンソナム先生のご指導で、楽しく学習していただくことができました。毎回出される宿題にも、受講生の皆さんは熱心に取り組み、回を重ねるにつれて緊張もほぐれ、和やかなムードの中授業が進みました。テキストに沿った会話の学習に加え、韓国の文化紹介として、生活習慣にちなんだお話を聞いたり、家庭料理の「チヂミ」を皆で作っていただいたりと、お互いの交流も図ることができました。本講座は、15回で終了しましたが、熱意ある受講生の方々でサークルを立ち上げ、引き続き、ムン先生にご指導をいただくことになりました。当講座が、さらなる学びの機会へつながり、韓国への興味を

ひろげていただけたことは大きな成果です。

当協会では、今後も市民の皆様にご満足いただけるような講座を企画していきます。

### 日本語教室(中級)

2012年1月10日～3月13日(全10回)毎週火曜日  
午後5時30分～7時30分 大和市保健福祉センター

今回の日本語教室は、日常会話にはほとんど困らないけれど、さらに日本語力をみがきたいという外国人の方を対象に実施しました。「中級」といえども、レベルは様々。受講を希望される方には、レベルテストを受けていただき、今回の対象レベルの方のみ受講いただく方法で実施しました。

講師には、インターナショナル日本語学校教師の芥川泰子先生をお招きし、全10回の集中講座をご指導いただきました。

初回の授業では、日本語のどのような点がわかりづらいのか、どのようなことが勉強したいのかを、受講生から聞き取り、その上で授業内容を組み立てたことで、文法の復習を兼ねた、受講生の希望に沿った授業を行うことができました。教室の終了を惜しむ受講生からは、次回の開催を希望する声が多く寄せられました。ニーズに即した日本語教室を今後も開催し、外国人の方の日本語学習を支援していきます。



# クロスカルチャーセミナー

## ○ブリガデーロ作り教室

日 時 2012年1月28日(土)

場 所 保健福祉センター3階栄養指導室

講 師 高橋チエミさん



「ブリガデーロ」とはブラジルで食べられているチョコボールのようなお菓子のこと。ブラジルでは結婚式や誕生日のパーティの際にたくさん作るそうで、子どもから大人まで親しまれているお菓子です。今回は、講師にブラジル出身の高橋チエミさんをお招きして開催しました。

当日は3グループに分かれてブリガデーロ作りに挑戦。材料を火にかけ、冷やした後に手で丸くこねるだけの簡単なレシピなのですが、どなたも楽しみながら取り組んでいました。また、調理の合間にはブラジルに関するクイズも行いました。

途中、在日南米人向けCS放送のテレビ局が取材に訪れ、参加者が笑顔でインタビューに応じる場面もあり、この教室を通じてよりブラジルへの親しみを感じていただけたのではないかと思います。

今回はうれしいことに定員15名のところ、たくさんの方にご応募いただきました。定員を20名に拡大したのですが、それでも多数のお申し込みをいただき、お断りせざるを得ませんでした。ご参加いただけなかった方々にはお詫び申し上げます。今後も当協会ではクロスカルチャーセミナーとの位置づけで外国の料理やお菓子を作る教室を開催いたします。当機関誌、当協会ホームページ、タウン誌などでご案内いたしますので、ぜひお越しください。

## ○ペルーの紹介

日 時 2012年1月20日(金)

場 所 桜丘小学校

講 師 上田タニさん

桜丘小学校の1、2年生約130名を対象に、南米ペルーをテーマとしたセミナーを実施しました。

当日は、市内在住、ペルー出身の上田タニさんに講師をお願いしました。ペルーの民族衣装の試着や、不思議な水のつぼの紹介、また、簡単なスペイン語を使ったゲームなどを皆で行い、楽しく授業をうけることができました。

今回の対象生徒の中には、ペルー出身の生徒が数人いました。

ペルーのお話を  
お友達と聞く機会が持てたことを、少し照れながらも、とても喜んでくれていたようでした。

大和市には、71の国と地域から約6000人の外国人が在住しています。また、約300人の外国人児童生徒が市内の小中学校に在籍しています。大和市が国際色豊かな環境にあることを上手に活用し、学校の中で国際理解が育まれるようなセミナーの実施をさらに進めていきたいと思います。



## ○韓国文化とチヂミ作り

日 時 2012年2月27日(月)

場 所 引地台小学校

講 師 ムンソナムさん



引地台小の6年生2クラス約60名を対象に韓国の文化紹介セミナーを行いました。講師は当協会の通訳・翻訳ボランティアでハングル講座の講師もされているムンソナムさん。ムンさんは社会人を対象に講座を

受け持つことはあるそうですが、子ども向けに講師を務めるのは初めてとのことでした。

前半は教室で韓国の地理や文化、文字(ハングル)について説明を聞き、後半は4人1組に分かれて調理室で韓国料理「チヂミ」を作りました。女子の希望者には民族衣装である韓服(ハンボク／いわゆるチマ・チョゴリ)を試着してもらい、テレビなどしか見ることのない伝統服を間近で見てもらうことができました。また、ハングルを使ってのあいさつにも挑戦しました。

チヂミ作りではチヂミのおいしさもさることながら、「タレがうまい」とタレだけを舐める子どもがいるほどで、韓国の味を十分に堪能できた様です。

「20年も前であれば韓国に興味があるという人はとても少なかったと思いますが、現在は子どもたちにも興味をもってくれている子が多いということが実感できました」とムンさん。子どもたちにとって今回のセミナーが韓国をはじめとする外国人や外国文化へのより深い理解・关心につながれば何よりです。



## 外国人市民と一緒に防災訓練@いちょう団地



災害が発生すると、外国人市民は、「言葉」「制度」「心」の3つの壁に直面するといわれています。

つまり、外国人市民こそ、災害に対しては十分な備えが必要となってきますが、日本語に不自由な外国人市民にはなかなか情報が届いていないのが現状です。そこで国際化協会では、大規模災害が発生した時に共助の基礎となる、ご近所のつながりを大切にした防災訓練を開催したいと考え、外国人市民が多く居住する「いちょう団地」を舞台に、自治会の皆さんのお力を借りて、今回の防災訓練を実施しました。

当日は、日本人住民と、ペルー、ドミニカ、ベトナム、ラオス、カンボジア、中国、台湾、ブラジル等いろいろな国からの外国人住民、合わせて80名以上もの皆さんにご参加いただきました。

外国人参加者の中には、自分がどこの自治会に加入しているのかを知らないという参加者もいらっしゃいましたが、近所の方たちと一緒に、自治会の皆さんがあつてくれた豚汁を食べたり、心肺蘇生訓練をしたりする中で、少しずつではありますが、地域の繋がりの大切さについて、知っていただけたように思います。

高齢化が進む自治会において、比較的年齢の若い外国人住民の皆さんには、正しい支援の方法を知れば、地域の力になります。これからも、国際化協会では、自治会や地域の皆さんと共に、このような防災訓練を開催していきたいと考えています。

2012年2月12日(日曜日)

大和市立渋谷中学校国際教室・下和田の郷

### 当日のプログラム

- ①外国人市民による被災地支援活動報告
  - ・ベトナム人有志グループによる東日本大震災支援活動
  - ・南米出身者の有志グループによる気仙沼支援活動
- ②外国人市民防災セミナー
 「災害発生時、外国人市民の「これは困った」を知ろう！」
- ③大和市の防災対策と放射能の話
- ④非常食試食体験
- ⑤応急手当講習 など



## 国際理解講座「アラブ革命」

2012年2月5日(日)

13:30~15:30

大和市生涯学習センター

講師：臼杵陽先生（日本女子大学文学部史学科教授）

講師に現代中東政治を研究する臼杵陽氏をお招きして「アラブ革命」を考える講義を開催しました。講義内容を要約します。



### ●アラブ革命の状況と類型

| 状況          | 国                          |
|-------------|----------------------------|
| 政権の崩壊       | チュニジア、エジプト、リビア             |
| 政権との全面対決    | シリア、イエメン、バハレーン             |
| デモの断続的発生・弾圧 | ヨルダン、アルジェリア、モーリタニア、ジブチ、イラン |
| 小規模デモ発生     | モロッコ、サウジアラビア、クウェート、オマーン    |

### ●なぜ「アラブ革命」と呼ばれているのか？

注意すべきは、アラブ諸国における革命であって、非アラブの中東(例えば、イランやトルコ)では革命が起きていない点にあります。また、「アラブの春」という呼称は日本や欧米のメディアでは頻繁に見かけますが、「東欧の春」と比較されるためか、少なくとも現地ではありません。

エジプトでは、タハリール広場が革命の原点となりましたが、ここは内務省の建物のすぐそばです。内務省は諜報機関の役割も果たしているためか、現地の人たちにとっては怖い存在でした。そんな場所で若者たちがデモを行ったということで、「解放」という意味をもつこの広場はエジプトにおけるアラブ革命の象徴的な場所となっています。

### ●独裁体制の崩壊

革命の背景には、新自由主義的な政策による貧富の格差の拡大と失業がありました。独裁体制で一番の問題は親族による富の独占です。独裁体制に対する反発は不特定多数の人々に広まりました。

### ●アラブ・ナショナリズム

アルジャジーラという衛星放送の力は大変に大きいものがあります。というのも、受信装置さえあれば誰でもアラビア語で映像を見ることができるからです。つまり、他国で起こっていることを誰でもアラビア語で知ることができ、これに対して政府は情報操作ができない状況になっているというわけです。また、ツイッターやフェイスブックなどインターネット上で起きているメディアの革命もアラブ革命の流れを促進しています。こうした国境を越えて広がるアラブ革命の流れの中で、再び自分たちはアラブであるとの意識が生まれていると考えられます。

### ●アラブ／トルコ／イランの言語世界

中東はアラブ世界／トルコ世界／イラン世界の3つの大きな言語文化圏に分けることができます。アラビア語、トルコ語、ペルシャ語は日本人にとってはどれも似たような言語ですが、3つとも全く違う言語です。アラビア語はセム語系と言われます。トルコ語はアルタイ語系で、3つの中では一番日本語に近い言語です。トルコ人をはじめ、ヨーロッパでもウラル・アルタイ語系の言語を使うハンガリー人やフィンランド人は日本

語が上達しやすいと言われています。逆に日本語から一番遠いのがアラビア語です。ソ連崩壊後、中央アジアには「～スタン」という国々が独立したわけですが、「～スタン」はペルシャ語の語尾で、英語の「STAND」(立っている場所)とまったく同じ意味です。なぜならペルシャ語が印欧語系だからです。なのでイランの人々には、われわれはヨーロッパと同じだというアーリア人意識があり、はっきり申し上げるとアラブ人を見下すような傾向があります。逆にアラブ人はイラン人を野蛮だとみなす傾向があります。このように中東という地域には全く違う言語がそれぞれ存在しております。

| 状況    | 地域                 | 言語    |
|-------|--------------------|-------|
| アラブ世界 | 西アジア+北アフリカ         | アラビア語 |
| トルコ世界 | トルコ+アゼルバイジャン+中央アジア | トルコ語  |
| イラン世界 | イラン+アフガニスタン        | ペルシャ語 |

### ●中東／中近東／近東とはどこか？

時代によってこの地域は呼び方やその範囲が変わってきました。「近東」は旧オスマン帝国領をさしており、第一次世界大戦までしばしば使われた名称です。バルカン半島の一番西側にあるのがEU加盟問題に揺れるクロアチアです。バルカン半島の国々は旧オスマン帝国領で、つまりイスラームの支配が長く続いたため、EUに入りたくても入れないという事情があるわけです。ブルガリアもそういった国のひとつです。今でも「近東」という名称を使うことがあります、これは東地中海という意味合いに近いかと思います。

「中近東」は第一次世界大戦と第二次世界大戦の過渡期に使われはじめた名称です。第一次世界大戦までの「中東」と今使っている「中東」は意味が違います。第一次世界大戦前は、現在のイランやアフガニスタン辺りを中東と言っていました。この付近はイギリスとロシアの二大大国がぶつかる場所でしたが、大国のはざまで二つとも王国として植民地化をまぬがれました。アジアにおけるタイと同様、二大大国の中間地帯として独立が保たれたわけです。したがって、かつて「中東」とはインドと近東の間を意味しました。

要するに、近東／中近東／中東という名称は、極東である日本も含めて、ヨーロッパの各国が支配下に置くために作った地政学的な言葉です。つまり、政治勢力の狭間に地域の範囲が決められるので、地理的にどこからどこまでをさすのか分からなかったわけです。第二次大戦後、なぜ「中東」の範囲が今のようなになったかというと、大戦中にイギリス軍がエジプトのカイロに中東司令部を作ったことに起因します。つまり、イギリス軍の管轄範囲が「中東」になっていくわけです。同じことが東南アジアにも言えます。かつて日本が占領した地域が東南アジアとなるのです。戦争が地域の名称を作り上げることになるわけです。「中東」はまさにその典型です。

### ●中東とは？

中東は複雑でよく分からんと言われますが、整理すれば簡単です。つまり、文化的な境界線上で衝突が起きているのです。日本の場合、日本語と「日本人」という民族がほぼ一つの境界内に収まっています。日本の近代化の過程で自分たちが何者であるのかという意識を作り上げたわけです。中東の場合、自分たちが同じであるという帰属意識をもつ人々と言語、文化、民族が一致しません。例えば、なぜイラクが問題になるかというと、北部にクルド人、中部にスンナ派でアラビア語を話すアラブ人、南部にシーア派のアラブ人と3つの文化・言語・民族の異なる人々が住ん

でいるからです。これは、イギリスがキルクークとバトラという石油がとれる南北に位置する場所を一つの国家に入れたことが発端になっています。

### ●アラブ連盟加盟国

アラブ連盟は、もともとイギリスが第二次世界大戦を進める上で、アラブを味方にするために作った組織です。今でも、EUのように一つになりたいという意識があつて存続しています。加盟国の多くではアラビア語が使われていますが、そうではない国もあります。例えば、コモロです。その他にも海賊問題で有名なソマリアや自衛隊の基地があるジブチなど、われわれがアラブの国だという意識がない国も含まれています。アラブ世界は北アフリカから西アジア、つまり地中海の南から東まで地理的に切れない形でつながっていることになります。

|       |   |
|-------|---|
| 原加盟国  | エジプト、シリア、イラク、ヨルダン、レバノン、サウジアラビア、イエメン   |
| 追加加盟国 | リビア、スーダン、モロッコ、チュニジア、クウェート、アルジェリア、アラブ首長国連邦、バーレーン、カタール、オマーン、モーリタニア、ソマリア、パレスチナ、ジブチ、コモロ |

### ●イスラーム世界とは

アラブ世界よりも広い意味で使われる言葉に「イスラーム世界」が挙げられます。日本ではあまり知られていませんが、イスラム教徒数を国別に比較すると1位インドネシア、2位パキスタン、3位インド、4位バングラデシュとなります。意外かもしれません、これらの国では、イスラム教徒の比率が低いだけでイスラム教徒数は多いわけです。イスラム教徒数だけで言えばアジアが一番多くなり、イスラムは今やアジアの宗教と言えます。人口面から言えば、イスラムの中心が中東とは言えないわけです。規模が大きな順番で捉えると「まずイスラム世界があり、その中に中東があり、その下部カテゴリーとしてアラブがある」という構図です。

### ●中東諸国の分類

ほとんどの国は王政でしたが、革命が起こって共和制に変わってきました。現在は共和制のイランやトルコにもかつて王様がいたわけです。とりわけ、アラビア半島の国々はほとんどが王国です。なぜかというと、もともとはイギリスが作っていった国だからです。アラビア半島には反英的な行為を行なう「海賊」がいて、イギリスがインドへの安全な航路を確保するためには親英的な王国が必要だったわけです。それらの国から石油が出たこともあって、今に至るまで王国として存続しています。

今回アラブ革命が発生した国は共和制の国でしたが、注目は王政のヨルダンです。ヨルダンの人口の半分以上はパレスチナ人です。もし王政が倒れる革命がおこるとパレスチナ人の国ができるかもしれない恐れるヨルダン人の声が大きくなつて民主化の革命は下火になりました。



## ●オスマントリヤン帝国とその遺産

アラブ世界の国々のほとんどがかつてのオスマントリヤン帝国領です。とりわけ、チュニジアとエジプトはオスマントリヤン帝国の影響を大きく受けています。両国は近代国家の成立がオスマントリヤン帝国からの独立に起因するのです。当時は、中央政府から地方に行政官として軍人が送られるわけですが、軍人行政官が中央政府から独立する形でヨーロッパとの関係を結び始めます。形式的にはオスマントリヤン帝国の属領だけれども、実質的な独立国となるわけです。その典型がエジプト、チュニジアなのです。ちょうど明治維新前に、薩摩と長州がイギリスと戦争を始めたわけですが、幕府がオスマントリヤン帝国、薩摩がエジプト、チュニジアといった関係と似たようなパターンです。今日、アラブが一つであると言えるのもオスマントリヤン帝国の遺産だと考えられます。

## ●アラブ民主化論へのアラブ民衆の不信

アラブ民衆はアメリカに対する不信を抱いています。かつてアルジェリアでは民主的な選挙でイスラーム政権が誕生する可能性が生まれましたが、クーデターでつぶされました。アメリカがそのクーデターに介入しなかったからです。また、アメリカは非民主的な政権を支えていたという指摘があります。その典型がエジプト、チュニジア、そしてサウジアラビアです。サウジアラビアなどはアメリカのダブルスタンダードの典型です。ただし、サウジアラビアは特殊なところがあります。というのも、王家が権力のすべてを独占しており、同時に国民に税金は課さない、したがって民主的な選挙も行わない、なぜならオイルマネーがあるからだというわけです。これに対してアメリカは何の手出しもできません。なぜなら、介入すると世界経済の大混乱が避けられないためです。いずれにしても、サウジアラビア問題なくして今後のアラブ民主化は考えられません。

イギリスがかつて海の通路の安全を確保するために、アラブ湾岸国の王様と手を組んだのは先に話した通りです。このような国では石油が出来るおかげで、小規模にも関わらず国家として機能しています。かつてイギリスと協力した一部の独裁者が今でも権力を握っている問題は考えるべきです。一度できた国家はなかなか壊れないというのが現在の国際政治のシステムですが、アラブ世界では自らの国家を作れなかった民族があります。クルド人です。3千万人いると言われ、第一次世界大戦直後のセーヴル条約でクルド人国家が誕生するかもしれないのですが、トルコ革命後のローザンヌ条約締結のためにその可能性が潰えてしまいました。今に至るまでクルド人はイラン、イラク、トルコに分断されたままになっています。現在、イラク北部にクルド人自治区がありますが、隣接するトルコが国内に多くのクルド人を抱えるため、クルド人が独立するのもトルコの出方次第という状況になっています。

## ●アラブ世界における民主化論

不思議なことに、アラブ世界は比較政治学の研究者の間では例外として扱われてきました。なぜなら、アラブ・ナショナリズムの政治的イデオロギーが強かったためです。アラブは一つでなければならない、という民族意識が強いために、国家の枠内で考えるよりも国家の枠を超えたアラブ・ナショナリズムとしてとらえたほうがわかりやすかったのです。

## ●イスラーム政党の誕生

選挙をすると必ずイスラーム政党が勝つという問題があります。これはエジプト、チュニジアの今後の動向を見守るしかありません。いずれにしても、イスラーム政党が政権を担当することになったところで、これまでの政策と180度変わった政策はとれないと考えられます。

## ■質疑応答

**質問1** アラブ・ナショナリズムの話がありましたが、イスラム教徒とアラブ人はそれぞれどのようなアイデンティティを持っているのでしょうか。

**回答** ナショナリズムはもともとヨーロッパから輸入された考え方です。フランス革命の影響を受けたレバノンのマロン派キリスト教徒が主張したと考えられます。

アラブ・ナショナリズム誕生の背景には19世紀終わりごろからの宗教・宗派対立があります。統治していたオスマントリヤン帝国は、税金さえ払えばイスラム教以外にも宗教的な自治を認めていました。したがって、宗教・宗派の共同体が生活の母体となっていました。宗教の対立が続いたとき、キリスト教徒が「われわれは、宗派は違うけれども同じアラビア語を話すアラブ民族だ」と主張しました。この考えがイスラム教徒にも広がり、理想論ですが、イスラム教徒もキリスト教徒もユダヤ教徒も一つのアラブだとするアラブ・ナショナリズムが台頭しました。イスラムが政治的な力を持ちだすのは1980年代以降のことですが、それ以前はアラブという民族主義的な考えが強かったわけです。

**質問2** 日本に住むイスラム教徒の埋葬(土葬)について今後どのようにしていくのでしょうか。

**回答** 山梨にイスラム教徒の墓地があります。この周りには果樹園があり、風評被害で果物が売れなくなるという理由から地域住民の反対が多いのが実情です。日本の多文化主義の観点からも埋葬の仕方は今後問題となるでしょう。日本にもいまだに土葬している地域もありますし、多摩、神戸、長崎、横浜には国際墓地があって、さまざまな宗教を信仰している方が埋葬されています。同じく土葬のキリスト教徒だとこんなに嫌がるのかなという疑問はありますが、今後の問題は地域住民がイスラムの土葬をどこまで理解するかという点にあると考えられます。

**質問3** イスラム教についての最も初步的な本はどんなものでしょうか。

**回答** 講談社現代新書から『イスラムとは何か』(小杉泰著)という本がでています。イスラムは、もともと「回教」と言わされました。回教とはウイグルの人が信仰しているものという意味です。その後、日本での呼び方は「イスラム教」、「イスラム」、「イスラーム」とさまざまに変わりました。

イスラムというのはたんなる宗教ではなく、生活の様々な領域まで規定しているものだから、イスラム教の「教」の字を取ったわけです。例えば、キリスト教は政教分離という考え方をとります。つまり、信仰とは個人の心の問題だから普段の生活や公的な場から宗教の関係性を取り除くわけです。こういった違いから「イスラム」と「教」を付けずに呼びます。一方で岩波新書から『イスラム教入門』(中村広治郎著)という本もでています。こちらは少し見方が違う、イスラム教といつて「教」の字を入れています。つまりイスラム理解とはそれだけ多様性があるということです。

例えば、「イスラムは戒律が厳しい」と言われます。しかし、戒律だけに注目するとイスラムの一側面しかみることができません。学生には「イスラムは戒律が厳しくて大変だと思うかもしれないが、日本の社会で生きる上でもあれはダメ、これはダメという決まりや習慣があるでしょう。それを苦と思っていますか」とよく言っています。身体化された習慣は決して苦ではないということです。それから皆さんは驚かれるかもしれません、「日本とイスラムはこんなに似ているのに、なぜ日本でイスラムが広がらないのだろう。日本ほどイスラム的なところはない。」と言っている、長く日本に住んでいるイスラム教徒の指導者もいるくらいです。



# 財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ

講座、イベントへのお申し込み、お問い合わせは国際化協会事務局までお願いします。

## ■財団法人大和市国際化協会

〒242-0018 大和市深見西8-6-12 大和市役所分庁舎2階  
(大和市立病院の東側)

Tel : 046-260-5126 Fax : 046-260-5127

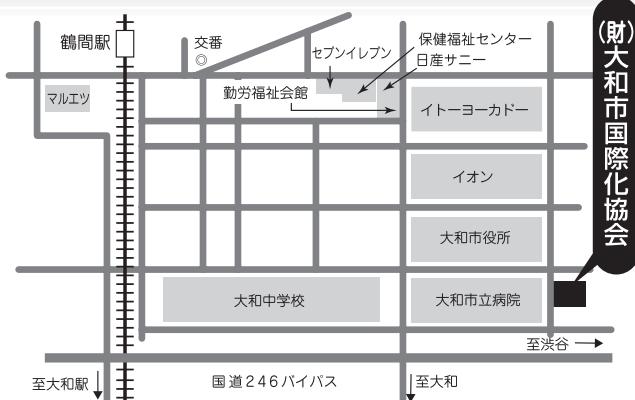
Email : pal@yamato-kokusai.or.jp

<http://www.yamato-kokusai.or.jp>

受付時間 月曜～金曜 第1・3土曜 8:30～17:00

**マークの見方**

- …日時
- …場所
- …対象
- …内容
- …定員
- …費用
- …講師
- …申込
- …お申し込み方法



## 2012年度 賛助会員を募集しています

国際化協会の活動は皆さまの賛助会員費に支えられています。大和市の多文化共生を進めるために、皆さまのご支援をよろしくお願いします。

### ●賛助会員の特典

#### 1.機関誌「Pal」の提供

年に4回発行している協会の機関誌です。

#### 2.各種催しの開催案内の提供

国際化協会のイベント情報をいち早く皆さんにお届けします。

#### 3.協会主催事業の割引サービス

会員証を提示するだけで外国語講座など、国際化協会のイベントに優待価格でご参加いただけます。

\*すべてのイベントに適用されるものではありません。

#### 4.協力指定店での割引サービス

賛助会員の会員証を提示すると、国際化協会の協力指定店であるお店で割引やサービスを受けることができます。指定店一覧は別途お渡しします。

### ●年会費

個人会員一口 1,000円

法人会員一口 10,000円

2012年4月1日から2013年3月31日まで有効です。

### ●入会方法

国際化協会の窓口に直接お越し頂くか、電話、E-mailでお問い合わせください。加入者払込郵便口座の用紙(手数料協会負担)をお送りいたします。

## 日本語スピーチ大会

「第7回にほんごで話そう!日本語スピーチ大会」に出場するスピーチ発表者を募集しています。出場者には記念品を贈呈します。

2012年7月15日(日)午後1時30分開会

大和市勤労福祉会館3階ホール

内容 スピーチ時間は5分程度。優劣はつけませんが、講評はします。スピーチ原稿をつくってください。  
応募資格は小学生中学年以上です。

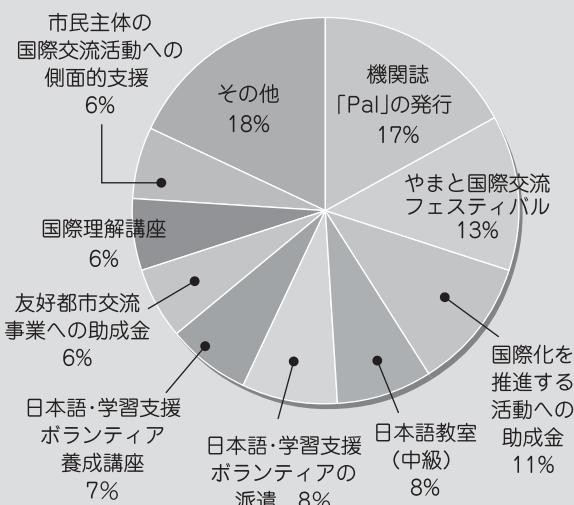


テーマ ①大和で暮らして思うこと ②将来の夢 ③子育てについて思うこと ④東日本大震災 被災地支援メッセージなど自由です。ただし、政治、宗教についてのスピーチはできません。

受付 スピーチしたい人は、テーマを決めて国際化協会まで直接窓口またはFAX、E-mailでお申し込みください。

申込 5月1日(火)から先着順に受付し、定員(13名)になり次第締め切ります。

## ありがとうございました



### 2011年度賛助会員収入:

1,275,000円(2012年2月29日現在)

個人会員 1,017名

法人会員 19法人

## スペイン語会話(初級)と南米文化紹介講座

2012年6月1日から9月28日までの毎週金曜日

午前10時から11時30分

全15回(6月29日、8月10日、17日は休み)

市役所分庁舎会議室

内容 簡単なスペイン語会話と南米の文化、習慣について学びます。

上田タニ先生

対象 どなたでも

受付 15名

受講料 12,000円 資料代 500円

\*賛助会員の方は受講料から500円割引

申込 電話または国際化協会窓口で4月16日(月)

から先着順に受け付け、定員になり次第、

締め切ります。



# もう一回! 行ってみたいな あの店この店



男性・女性問わ  
ず気兼ねなく  
入れる作り。夜  
だと雰囲気出  
てます。

グルバートランチ(890円)。グル(豆のスープ)、パート(白米)、タルカリ(野菜の炒め煮)、アチャール(つけあわせ)、カレー、サラダからなる豪華セット。カレーは7つの中からチョイスします。スパイシーで油っこくないカレーです。



席数は25ほど。清潔感あふれる店内を  
見よ! ちなみにランチタイムだけは  
禁煙です。



ネパールの代表料理  
モモ(550円)。ショーロンポウに似た料理  
ですが、ネパールではピリ辛のトマト  
ソースをつけていただきます。むむ!



ムサカラ(790円)はひ  
き肉、野菜、なすの  
オーブン焼き。絶妙  
なスパイスが肉と  
野菜のうまみを引  
き立てます。



チリプラウン(790円)。辛いネパー  
ル版エビチリはお酒のつまみに  
もイケそうです。



シークカバブのチーズ焼き  
(780円)。スパイスの効いた  
シークカバブ焼きはお店の  
人気メニュー。



オーナーのウメ  
スさん(ネパー  
ル出身)と由美  
子さんご夫婦。  
ご主人は日本滞  
在歴7年だそ  
うで、日本語がか  
なり上手。



住 所 : 大和市中央林間4-28-24  
営業時間 : ランチ 11:30~15:00  
ディナー 17:30~23:00  
(ラストオーダー 22:30)  
定休日 : 月曜日  
TEL : 046-276-1875  
駐車場 : お近くの駐車場をご利用  
ください

価格だけで決めていませんか?『さんこうどう』だからできる

## ワンストップサービス

デザイン

似顔絵  
キャラクター

イベント  
運営

印 刷

小ロット  
印刷

ホーム  
ページ

オート  
コール



(株)さんこうどう ☎ 0120-3510-13 [www.sankodo.ne.jp](http://www.sankodo.ne.jp)

〒251-0053 神奈川県藤沢市本町1-3-33